



IX-R シリーズ スタートアップガイド

このたびは「UNIVERGE IX-R シリーズ」(以下、本製品)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品を正しくお使いいただくために、必ず本書をお読みいただき、記載事項をお守りください。

● はじめにお読みください.....	2
● 安全にお使いいただくために.....	5
● 故障を防ぐためにお守りいただきたいこと.....	11
● 梱包内容一覧.....	12
● アンテナと SIM カードの取り付け方法(IX-R2610).....	16
● コマンドラインによる初期設定方法.....	18
● Web コンソールによる初期設定方法.....	26
● ソフトウェア使用許諾契約書.....	40
● NetMeister とは.....	41
● NetMeister Prime(有償サービス)について.....	42

各種マニュアルについて

本製品は環境に配慮し、取扱説明書などの各種マニュアルは添付していません。

本製品の機能、設定については、下記の Web サイトに掲載している最新マニュアルをお読みください。

UNIVERGE IX-R/IX-V シリーズ > マニュアル

<https://jpn.nec.com/univerge/ix-nrv/Manual/index.html>

はじめにお読みください

本書の注意事項

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止します。本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。本書は内容について万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。運用した結果については、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

電気通信事業法について

本製品は、ソフトウェアバージョン 1.4 以降でデータコネクトをサポートしています。Ver1.3 以前のソフトウェアを搭載している装置は、Ver1.4 以降にバージョンアップすることでデータコネクトが使用可能になります。

認証番号の確認方法は、以下のとおりです。

・IX-R2520/IX-R2530/IX-R2610-4G

装置底面の銘板ラベルおよび Web コンソール画面から確認できます。確認方法は『IX-R/IX-V シリーズ Web コンソールマニュアル』をご参照ください。

・IX-R2510

装置底面の銘板ラベルで確認できます。

情報処理装置等電波障害自主規制について

・IX-R2520/IX-R2530/IX-R2610-4G

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 **VCCI-A**

損害について

本製品の故障、誤動作、不具合、または停電などの外部要因によって、通信の機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、日本電気株式会社(以降は「当社」と記載します)は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本製品の使用方法や設定方法を誤って使用した結果発生した通話料金やプロバイダー接続料金などの損失について、当社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

医療機関などでの使用について

本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命にかかわる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用は意図されておりません。これら設備や機器に本製品を使用され、当社製品により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、当社ではいかなる責任も負いかねます。

輸出に関する注意事項

本製品(ソフトウェア含む)は日本国内仕様であり、外国の規制などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。本製品は外国為替、外国貿易法の規定および米国輸出管理規則により規制貨物および役務に該当する可能性があります。本製品を日本国外に持ち出す際には、外国為替、外国

貿易法の規定等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きに当たり資料などが必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの当社営業拠点にご相談ください。

ソフトウェアの使用について

セキュリティ上の問題点や脆弱性が発見された場合、本製品は新しいバージョンのソフトウェアで対処します。最新ではないバージョンを使用し続けたり旧バージョンにバージョンダウンしたりすると、脆弱性を悪用した攻撃により被害を受ける恐れがあるなど、セキュリティリスクが高まります。旧バージョンを使用し続ける際にはセキュリティリスクが高まる可能性をご認識いただいたうえご利用ください。最新のソフトウェアの入手先については、『取扱説明書』をご参照ください。

本製品で使用しているソフトウェアについて

本製品のソフトウェアには、Eclipse Public License(EPL)に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、EPLに基づきライセンスされるソフトウェアのソースコードを入手し、複製、頒布および改変することができます。EPL 適用オープンソースコードのダウンロードは、以下のホームページをご覧ください。

UNIVERGE IX-R/IX-V シリーズ > ソフトウェア仕様
<https://jpn.nec.com/univerge/ix-nrv/spec/sw-spec.html>

高調波電流規格への適合について

本製品は高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

内蔵通信モジュールについて

IX-R2610-4G(以降、「IX-R2610」と記載します)には、技術基準に適合したデータ通信モジュール(以降、内蔵モジュールと記載します)が内蔵されています。

本製品の環境配慮ポイント

- ・省エネ :消費電力の低減を考慮しています。
 - ・包装材の配慮 :古紙配合率70%以上のダンボールを使用しています。
 - ・RoHS指令に準拠 :RoHS指令とは、電気、電子機器の特定有害物質の使用制限に関する欧州連合(EU)の規制です。
- RoHS = Restriction of the use of certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment

廃棄方法について

当社では、各種使用済み情報通信機器の回収、リサイクルが可能な体制を用意しています。本製品を廃棄する際には、以下ホームページに示します。NEC 情報通信機器回収拠点に対し、使用済み情報通信機器の回収依頼としてご連絡ください。その都度、当該回収拠点との間で委託契約を締結していただいたうえで、処理を実施させていただきます。

NEC 製品の回収方法・内容
<https://jpn.nec.com/sustainability/ja/eco/recycle/index.html>

廃棄時または譲渡時の注意事項

本製品を廃棄または他者へ譲渡する際は、設定値などの秘密情報をすべて削除してください。秘密情報が残留した状態で廃棄または譲渡すると、情報が悪用されるなどのリスクがあります。

商標について

本書に記載している会社名、製品名、サービス名は、各社の登録商標、または商標です。

最初にお読みください

GYS-087607-001-00

ソフトウェア使用許諾契約について

本製品を使用することによって、お客様が「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意したものとします。使用許諾契約書に同意されない場合は、当社はお客様に本製品のソフトウェアの使用または複製のいずれも許諾できません。ソフトウェア使用許諾契約書は、本書の末尾に掲載しています。なお、最新のソフトウェア使用許諾書は下記の Web サイトからお読みください。

UNIVERGE IX-R/IX-V シリーズ > 利用規約
<https://jpn.nec.com/univerge/ix-nrv/Manual/index.html#lic>

安全にお使いいただくために

本製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を示しています。

安全マークについて

使用している表示と図記号の意味は次のとおりです。内容をよく理解してから、本書をお読みください。



警告

表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。



誤った取り扱いを行うと、発火の可能性が想定されることを示しています。



誤った取り扱いを行うと、感電の可能性が想定されることを示しています。



誤った取り扱いを行うと、けがを負う可能性が想定されることを示しています。



誤った取り扱いを行うと、高温による軽傷を負う可能性が想定されることを示しています。



安全のため、機器の水場での使用を禁止することを示しています。



安全のため、機器の分解を禁止することを示しています。



安全のため、電源ケーブルの電源プラグを必ずACコンセントから抜くように指示しています。



安全のため、アース線付きの機器は必ずアース端子に接続するように指示しています。





行為の禁止を示しています。

最初にお読みください

GYS-087607-001-00

電源に関するご注意




 警告	
 	本製品は、100V AC(50/60Hz)の電源以外は絶対に使用しないでください。 異なる電圧などで使用すると、火災、感電の原因となります。
 	電源ケーブルは、必ず本製品添付の電源ケーブルをご使用ください。 不適切なケーブルをご使用になると、本製品の故障や火災、感電の恐れがあります。 添付の電源ケーブルは本製品専用です。 他の機器には使用しないでください。
 	電源プラグはACコンセントに確実に差し込んでください。 電源プラグに金属などが触れると、火災、感電の原因となります。
 	本製品の電源ケーブルの接続は、テーブルタップ、分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線にしないでください。 ACコンセントが過熱し、火災、感電の原因となります。
 	電源ケーブルの上にものを載せないでください。 コードの破損による、火災、感電の原因となります。
 	アース線は、必ずアース端子に接続してください。 アース線を接続しないと、感電の原因となります。
電源ケーブルを装置本体に固定するときは、いつでも装置本体の電源を切断できるように、電源ケーブルの電源プラグとACコンセントにすぐ手が届く状態にしておいてください。	

 注意	
 	電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源ケーブルの破損による、火災、感電の原因となることがあります。
	ぬれた手で電源プラグをACコンセントに抜き差ししないでください。 感電の原因となることがあります。
	電源プラグをACコンセントに接続してあるときは、ぬれた手で本製品に触れないでください。 感電の原因となることがあります。
 	装置本体とケーブルを接続する場合には、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。 電源プラグをACコンセントに接続したまま、装置本体とケーブルの接続を行うと、感電の原因となることがあります。
 	アース線の接続、取り外しを行う場合には、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。 電源ケーブルをACコンセントに接続したまま、アース線の接続、取り外しを行うと、感電の原因となることがあります。 また、本製品の静電気による損傷を防ぐために、必ず静電防止用リストストラップを着用してください。
	本製品をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。
本製品の電源にはアルミ電解コンデンサを使用しています。 アルミ電解コンデンサは長時間通電せずに保管すると性能が低下します。 長時間ご使用にならない場合でも、安定してご使用いただくために1年に2時間程度は、電源をONにして通電してください。	

保管および使用環境に関するご注意

 警告	
	本製品の上や近くに、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など、液体の入った容器を置かないでください。
	液体が本製品にこぼれたり、本製品の中に入ったりした場合、火災、感電、故障の原因となります。
	本製品を風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ(湿度90%以上)では使用しないでください。
	火災、感電、故障の原因となります。
	

 注意	
	本製品や電源ケーブルを火気やストーブなどの熱器具に近づけないでください。
	カバーや電源ケーブルの破損により、火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本製品を油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
	火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本製品を直射日光の当たるところや温度の高いところ(動作保証温度以上)に置かないでください。
	内部温度が上がリ、火災の原因となることがあります。
	本製品を他の機器と重ねて置かないでください。
	内部温度が上がリ、火災の原因となることがあります。
	本製品の通風孔をふさがらないでください。
	通風孔をふさぐと内部温度が上がリ、火災の原因となることがあります。



	本製品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。 落ちたりして、けがの原因となることがあります。
	本製品を振動、衝撃の多い場所に置かないでください。 落ちたりして、けがの原因となることがあります。
	本製品は、ゴム足が下になるように置いてください。 倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。
	温泉地など硫化水素の発生する場所や海岸などの塩分の多いところでお使いになると、本製品の寿命が短くなることがあります。
	本製品をラジオやテレビなどのすぐそばで使用すると、ラジオやテレビに雑音が入ることがあります。 また、強い磁界を発生する機器が近くにあると、逆に本製品にノイズが入ってくるがあります。 雑音やノイズが入る場合は離して使用してください。 IX-R2610は、電波環境が良好な場所に設置してください。 電波の弱い場所に設置した場合、接続できない等、無線通信に影響がでる可能性があります。
	本製品に他の機器を接近配置する場合、当該機器の設置、運用基準を必ず守ってください。 本製品が誤作動する原因になることがあります。
	本製品は一部のデータのバックアップに一次電池を使用しています。 本製品が通電している状態であれば、使用している一次電池は自然放電を除いて電力を消費しません。 無通電の状態では、データのバックアップのために電力を消費し続けます。 無通電の状態でも保管し続けた場合、常温環境では5年程度で電池切れが発生し、一部の機能を喪失する恐れがありますのでご注意ください。

最初にお読みください

GY5-087607-001-00

禁止事項

 警告	
  	当社サービスマン以外は、本製品内部の点検、調整、清掃、修理は、危険ですから絶対に行わないでください。 本製品内部には電圧の高い部分があり、火災、感電の原因となります。 本製品内部の点検、調整、清掃、修理は、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに依頼してください。
  	当社サービスマン以外は、本製品内部の分解、改造は絶対に行わないでください。 火災、感電、故障の原因となります。
 	本製品に水などの液体が入ったり、本製品をぬらしたりしないようにご注意ください。 火災、感電、故障の原因となります。
 	ヒューズの点検、交換は、危険ですから絶対に行わないでください。 感電の原因となります。 ヒューズの点検、交換は、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに依頼してください。

 注意	
 	本製品の通風孔などの開口部から内部に、金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。 そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
 	通信用ポートにケーブルを接続する前に必ず正しいケーブルであることを確認してください。 異なったケーブルを接続すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

	本製品の上にものを載せたり、本製品に乗ったりしないでください。 壊れたりして、けがの原因となることがあります。
	IX-R2510の使用後や使用直後は、装置が高温になる場合がありますので、手を触れないでください。 やけどの恐れがあります。
	IX-R2520/IX-R2610の使用後や使用直後は、装置天面や底面、通風孔が高温になる場合がありますので、手を触れないでください。 やけどの恐れがあります。
	IX-R2530の使用後や使用直後は、装置背面の通風孔が高温になる場合がありますので、手を触れないでください。 やけどの恐れがあります。

異常時およびトラブルに関するご注意

	<h2>警告</h2>
	<p>万一、本製品を落としたり、破損したりした場合、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。</p>
	<p>そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。</p>
	
	<p>万一、本製品の内部に水などの液体が入った場合、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。</p>
	<p>そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。</p>
	
	<p>万一、異物が本製品の内部に入った場合、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。</p>
	<p>そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。</p>
	
	<p>電源ケーブルが傷んだ場合、すぐに電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理を依頼してください。</p>
	<p>そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。</p>
	
	<p>万一、本製品から煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、すぐに電源プラグをACコンセントから抜いて、煙が出なくなることを確認して、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理をご依頼ください。</p>
	<p>そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。</p>
	

 **注意**



落雷の恐れがあるときには、本製品の電源を切り、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてご使用をお控えください。



雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。






雷が鳴っているときは、電源プラグに触れたり、本製品の接続をしたりしないでください。雷によっては、感電の原因となることがあります。

最初にお読みください




GYS-087607-001-00


お手入れに関するご注意

 注意	
 本製品のお手入れを行う際には、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。	
 購入後、1年に1度は内部の掃除をお買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご相談ください。 特に、湿気の多くなる梅雨時期の前に行うと効果的です。 また、内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となることがあります。 なお、内部掃除費用についてはお買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご相談ください。	
本製品の汚れは、やわらかい布に水または中性洗剤を含ませてよくしぼったあと、軽くふいてください。 汚れをふく際、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。 電源プラグの刃、および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。 そのまま使用すると火災、感電の原因となります。 ベンジン、シンナーなど(揮発性のもの)や薬品を用いてふいたりしますと、変形や変色の原因となることがあります。 また、殺虫剤などをかけた場合も変形や変色の原因となることがありますのでご注意ください。	

無線使用に関するご注意




IX-R2610

 警告	
 高精度な電子機器の近くでは本製品を使用しないでください。 電子機器に影響を与える場合があります。 特に医療機器をお使いの場合は、メーカーまたは販売店に電波の影響について確認してください。	
 当社で指定しているアンテナ以外は使用しないでください。	

	植込み型医療機器などの近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの機器に影響を与える可能性がありますので以下の点にご注意ください。 ・植込み型医療機器の使用者が15cm以内に近づく可能性のある場所に本体や無線アンテナを設置しないようにしてください。 ・医療機関の屋内で使用する場合は付近に医療機器がない場所に設置してください。 また、その医療機関の機器管理者の指示に従ってください。
---	--

SIM カードに関するご注意

IX-R2610

 注意	
	本装置がサポートしていないバンドに対応したSIMカードを使用した場合、意図しない電波を出力する恐れがあります。該当するSIMカードは使用しないでください。予防のため、ソフトウェアはVer1.3.27以降を使用してください。
	周囲温度40℃以上の環境で使用する場合、装置内温度が60℃以上になる可能性があります。 ご利用になるSIMカードの温度条件については、ご契約の通信事業者に確認してください。

故障を防ぐためにお守りいただきたいこと

本製品の故障を防ぐために守っていただきたい事項を示しています。以下に記載する事項をお守りいただけない場合、本製品の劣化などが発生し、故障率の増加、製品寿命の減少などを引き起こす可能性があります。記載の内容を守らずご使用になり、故障並びに破損に至った場合、当社の保証書に基づく無償修理の適用除外扱いとなります。また、保守契約においても免責扱いとなる場合があります。

動作保証温度範囲内で使用する

本製品の周囲(上下前後左右すべて)において、以下に示す各機種種の動作保証温度内でご使用ください。特に、夏季の空調停止などによる周囲温度の上昇に注意してください。

IX-R2520 : 0~45°C

IX-R2510/IX-R2530/IX-R2610 : 0~50°C

本製品の周囲温度は、内部温度センサーの値から以下の計算により類推することができます。本製品の周囲温度の目安としてください。

本製品の周囲温度(°C) ≒ 内部温度センサーの値 - 機種ごとの内部温度上昇分

機種ごとの内部温度上昇分目安は以下のとおりです。設置環境により誤差が生じます。

IX-R2510/IX-R2520 : 約 25°C

IX-R2530/IX-R2610 : 約 15°C

内部温度センサーの値は show environment コマンドにより確認できます。なお、動作保証温度範囲内であっても、高い温度環境でご使用いただくと、一般的に故障率は増加します。故障予防の観点から、周囲温度 20°C~25°Cでのご使用をおすすめします。

高温温度アラームが発生した場合は設置環境を改善する

高温温度アラームが発生している場合、または過去に高温温度アラームが発生した記録が残っている場合、すみやかに設置環境を改善してください。なお、高温温度アラームは、明らかに動作保証温度を超え、さらに内部部品の仕様温度の限界に達した場合に発生します。部品の劣化による故障の発生が懸念されるため、早めの装置交換をおすすめします。

アース線は必ず接続する

アース接続をすることにより、静電気、誘導雷、電磁波などの外来ノイズによる本製品への損傷を軽減することができます。外来ノイズから本製品を守るためにもアース線は必ず接続してください。

「安全にお使いいただくために」の記載事項を守る

本書の「安全にお使いいただくために」に記載された内容は、故障を防ぐためにも有効です。記載事項を守ってお使いください。

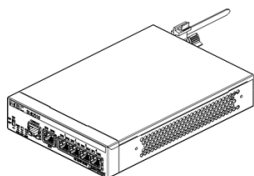
最初にお読みください

GYS-087607-001-00

梱包内容一覧

IX-R2510

IX-R2510 本体 : 1 台



装置本体です。破損がないかご確認ください。

IX-R シリーズ
スタートアップガイド(本書) : 1 部



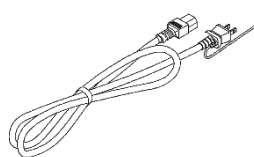
本製品に関する概要、安全にお使いいただくための注意事項、梱包内容などを記載している小冊子です。本製品を使用する前に必ずお読みください。

コンソールケーブル
(RJ-45 / D-SUB9 ピン) : 1 本



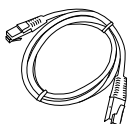
装置本体とローカルコンソール端末(パソコンなど)を接続するためのケーブル(1.5m)です。

電源ケーブル (アース線付) : 1 本



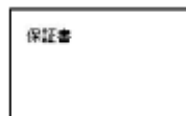
装置本体に100V ACを供給するための電源ケーブル(1.8m)です。

LAN ケーブル : 1 本



本製品をパソコンのWebブラウザで設定するために使用するLANケーブル(1m、ストレート)です。

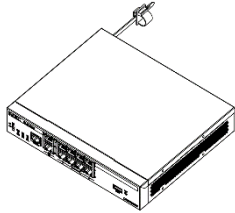
保証書 : 1 枚



本製品の保証書です。大切に保管してください。

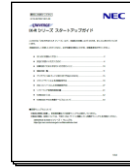
IX-R2520

IX-R2520 本体 : 1 台



装置本体です。破損がないかご確認ください。

IX-R シリーズ スタートアップガイド(本書) : 1 部



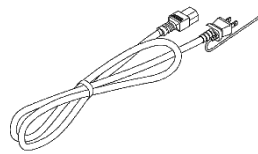
本製品に関する概要、安全にお使いいただくための注意事項、梱包内容などを記載している小冊子です。本製品を使用する前に必ずお読みください。

コンソールケーブル (RJ-45 / D-SUB9 ピン) : 1 本



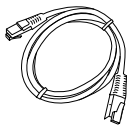
装置本体とローカルコンソール端末(パソコンなど)を接続するためのケーブル(1.5m)です。

電源ケーブル (アース線付) : 1 本



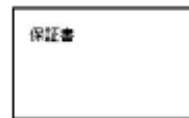
装置本体に100V ACを供給するための電源ケーブル(1.8m)です。

LAN ケーブル : 1 本



本製品をパソコンのWebブラウザで設定するために使用するLANケーブル(1m、ストレート)です。

保証書 : 1 枚



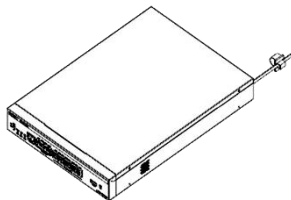
本製品の保証書です。大切に保管してください。

最初にお読みください

GYS-087607-001-00

IX-R2530

IX-R2530 本体 : 1 台



装置本体です。破損がないかご確認ください。

**IX-R シリーズ
スタートアップガイド(本書) : 1 部**



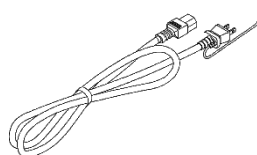
本製品に関する概要、安全にお使いいただくための注意事項、梱包内容などを記載している小冊子です。本製品を使用する前に必ずお読みください。

**コンソールケーブル
(RJ-45 / D-SUB9 ピン) : 1 本**



装置本体とローカルコンソール端末(パソコンなど)を接続するためのケーブル(1.5m)です。

電源ケーブル(アース線付) : 1 本



装置本体に100V ACを供給するための電源ケーブル(1.8m)です。

保証書 : 1 枚



本製品の保証書です。大切に保管してください。

IX-R2610

IX-R2610 本体 : 1 台



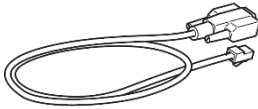
装置本体です。破損がないかご確認ください。

IX-R シリーズ スタートアップガイド(本書) : 1 部



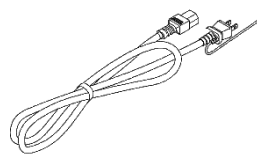
本製品に関する概要、安全にお使いいただくための注意事項、梱包内容などを記載している小冊子です。本製品を使用する前に必ずお読みください。

コンソールケーブル (RJ-45 / D-SUB9 ピン) : 1 本



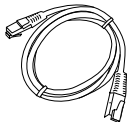
装置本体とローカルコンソール端末(パソコンなど)を接続するためのケーブル(1.5m)です。

電源ケーブル(アース線付) : 1 本



装置本体に100V ACを供給するための電源ケーブル(1.8m)です。

LAN ケーブル : 1 本



本製品をパソコンのWebブラウザで設定するために使用するLANケーブル(1m、ストレート)です。

保証書 : 1 枚



本製品の保証書です。大切に保管してください。

アンテナ : 2 本



モバイル接続用のアンテナです。モバイル接続を行う場合は装置本体背面のANT0、ANT1に取り付けます。

SIM アダプター : 2 枚



モバイル接続用のマイクロSIMカードとナノSIMカードを標準SIMカードのサイズに変換するアダプターです。

アンテナと SIM カードの取り付け方法(IX-R2610)

IX-R2610 は、内蔵モジュールによるモバイル接続機能を利用できます。

内蔵モジュールによりモバイル接続する際は、本製品添付のアンテナまたはオプション品(別売りの延長アンテナを背面のアンテナ用コネクタに取り付け、通信用 SIM カードを背面の SIM スロットに挿入してください。

メモ 内蔵モジュールによるモバイル接続機能を利用するには、SIMカードが必要です。別途ご用意ください。

メモ USBポートを搭載する機種では、内蔵モジュールのほか、USBデータ通信端末でもモバイル接続を利用可能です。詳細については、『IX-R/IX-Vシリーズ 機能説明書』をご参照ください。

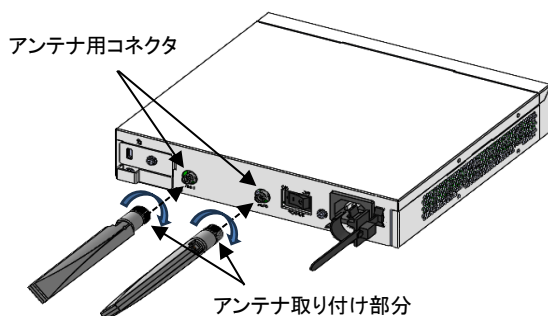
1. アンテナの取り付け

注意 十分な通信の安定性、速度を確保するため、アンテナは必ず2本とも取り付けてください。

注意 アンテナは金属などの導電性の物から離して設置してください。近くに設置すると、受信感度が低下する可能性があります。

注意 19インチラックや金属筐体の中など電波環境が悪い場所に設置する場合は、オプション品(別売りの延長アンテナを使用してください。

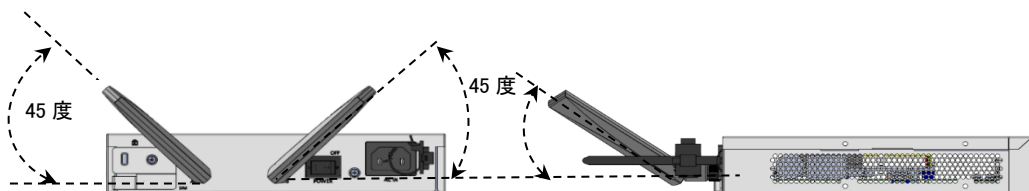
- ① アンテナの取り付け部分(根元部分)をアンテナ用コネクタに挿入し、指でアンテナ取り付け部分を回して固定してください。



注意 アンテナ本体を回しての取り付けは故障の原因になりますので行わないでください。

注意 アンテナ取り付け時に工具を使って力を加えると破損の恐れがあります。

- ② 2本のアンテナが交差しないように設置してください。下図の角度が推奨値です。

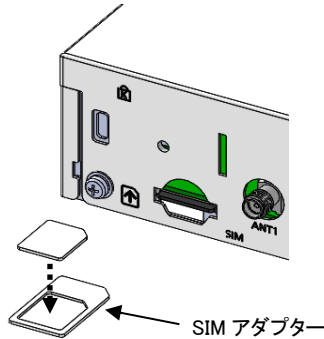


注意 アンテナを90度以上装置側に傾けないようにしてください。内部で断線する恐れがあります。

2. SIMアダプターの取り付け

マイクロ SIM カードまたはナノ SIM カードを使用する場合は、SIM アダプターを使用して標準 SIM カードサイズに変換してください。SIM アダプターは本製品に添付されています。

SIM アダプターにマイクロ SIM カードまたはナノ SIM カードを下図に示す向きにはめ込みます。SIM アダプターから浮き上がっていないことを確認してください。



3. SIMカードの挿入

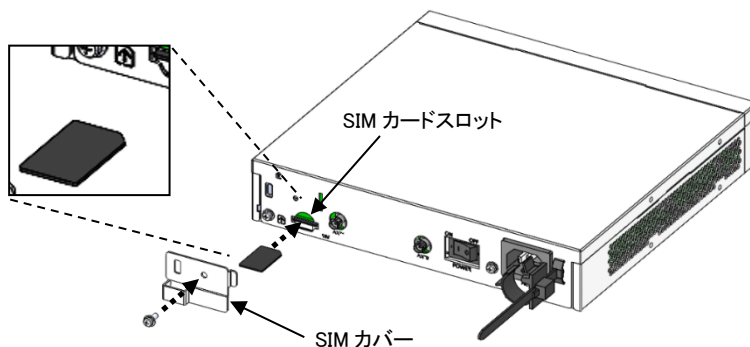
SIM カードを装置背面の SIM カードスロットに挿入します。

注意 SIMカードの挿抜時は、必ず本装置の電源をOFFにしてください。

注意 SIMカードの挿抜後は、必ずSIMカバーを取り付けてください。

メモ IX-R2610はマルチキャリアに対応しています。対応キャリアは、NTT docomo(株式会社NTTドコモ)、au(KDDI株式会社)、SoftBank(ソフトバンク株式会社)、およびこれらの回線を利用するMVNO事業者です。

- ① セキュリティワイヤーを外します(取り付けている場合)。
- ② SIMカバーのネジを外し、SIMカバーを外します。
- ③ SIMカードを下図に示す向きに挿入し、奥へ押し込んでください。
- ④ SIMカバーおよびセキュリティワイヤーを取り付けます。



最初にお読みください

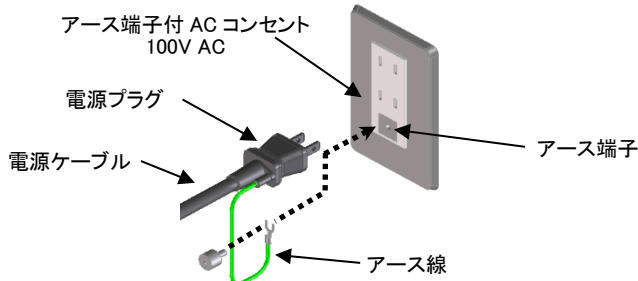
GYS-087607-001-00

コマンドラインによる初期設定方法

※詳細については、『IX-R シリーズ 取扱説明書』をご参照ください。

1. アース線の接続

本製品添付の電源ケーブルのアース線を AC コンセントのアース端子に確実に接続します。接続する際はアース線についている保護キャップを外してください。



注意 電源ケーブルは、必ず本製品添付の電源ケーブルをご使用ください。

注意 アース線の接続は、必ず電源プラグをACコンセントに接続する前に行ってください。アース線を外す場合は、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてから行ってください。

注意 設置場所が適切であることを確認してください。設置場所については、本書の「安全にお使いいただくために」の「保管および使用環境に関するご注意」をご参照ください。

2. 電源コネクタの接続

本製品添付の電源ケーブルの電源コネクタを、装置背面の AC インレットに確実に差し込み接続します。

注意 電源ケーブルを接続したり取り外したりするときは、必ず電源コネクタを持って行ってください。

3. ケーブル抜け防止ベルトの取り付け

電源コネクタが装置本体から外れないように固定ベルトで固定します。

メモ 以下文中の番号(①など)は、次ページのイラスト内の番号に対応しています。

① 固定ベルトを電源ケーブルに巻き付けます。

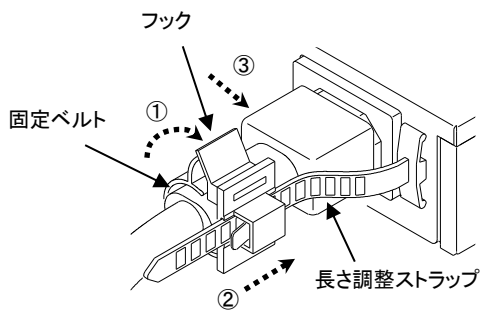
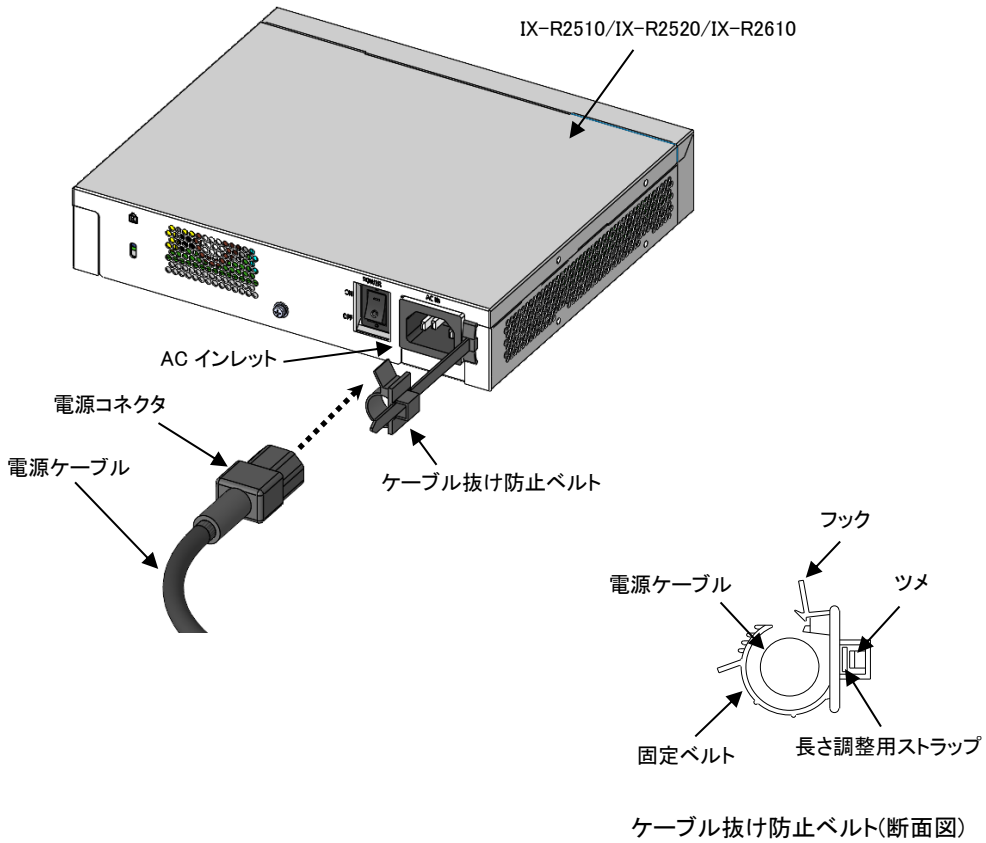
注意 固定ベルトが巻き付けにくい位置にある場合は、長さ調整ストラップに沿って巻き付けられる位置までスライドさせてください。ツメを外側に押した状態にするとロックが解除されスライドが可能になります。

② 固定ベルトを長さ調整ストラップに沿って電源コネクタの付け根付近までスライドさせます。

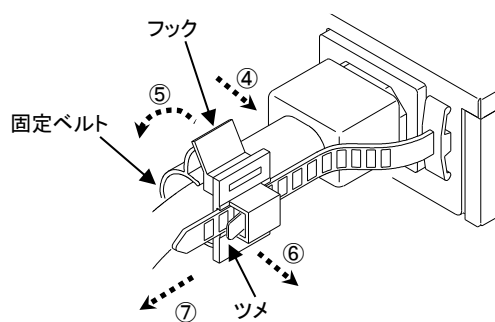
③ 固定ベルトをフック部の穴に差し込みます。固定ベルトがフック部のツメで確実にロックされたことを確認します。

注意 ケーブル抜け防止ベルトを取り外すときは、④フックを外側に押し、⑤固定ベルトを外します。⑥ツメを外側に押し、⑦固定ベルトを装置と反対側にスライドさせます。固定ベルトを電源ケーブルから取り外した後、電源コネクタを装置から取り外します。

・IX-R2510/IX-R2520/IX-R2610



締め付けるとき

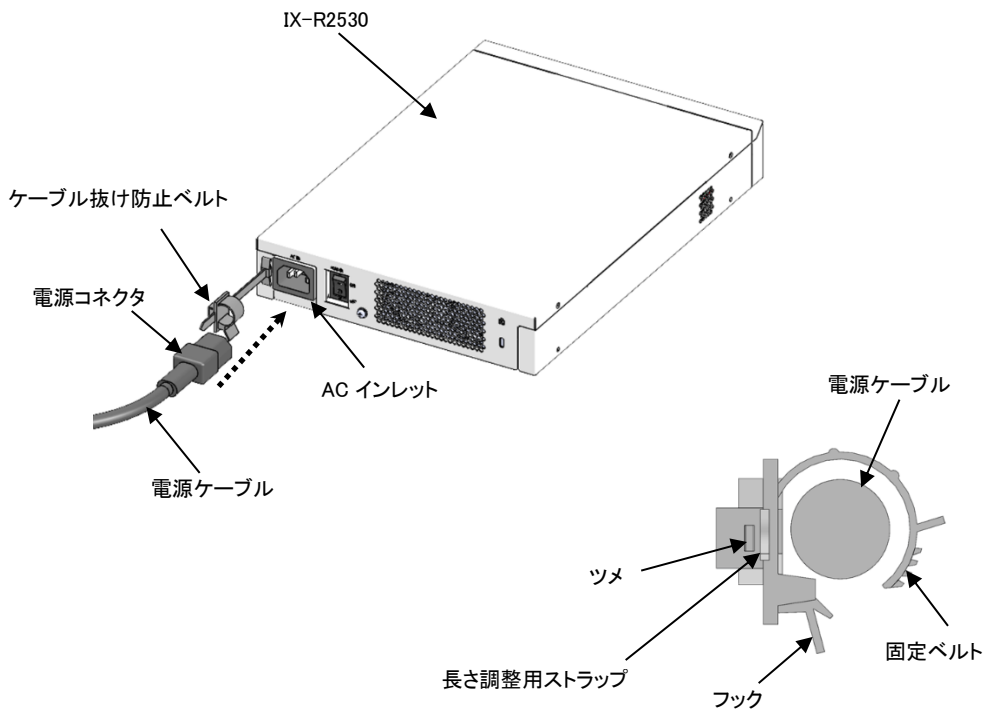


取り外すとき

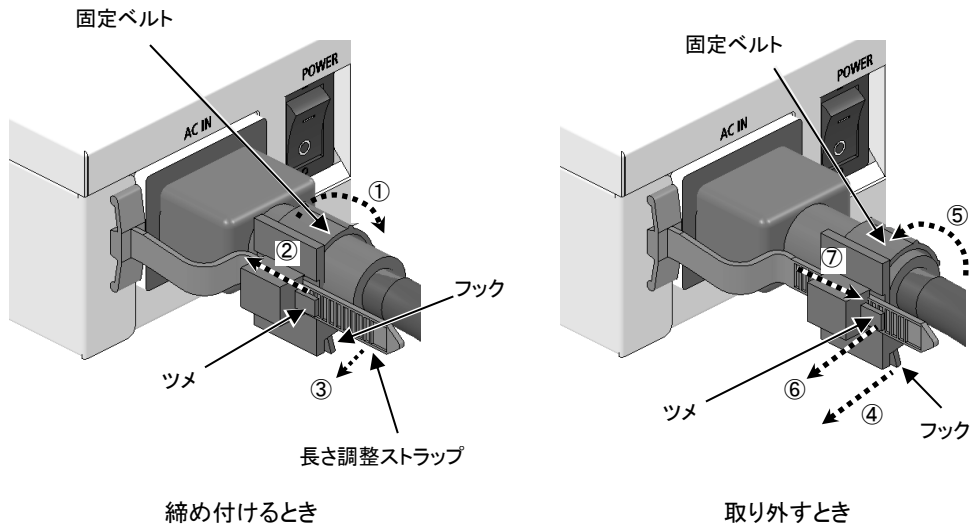
最初にお読みください

GYS-087607-001-00

・IX-R2530

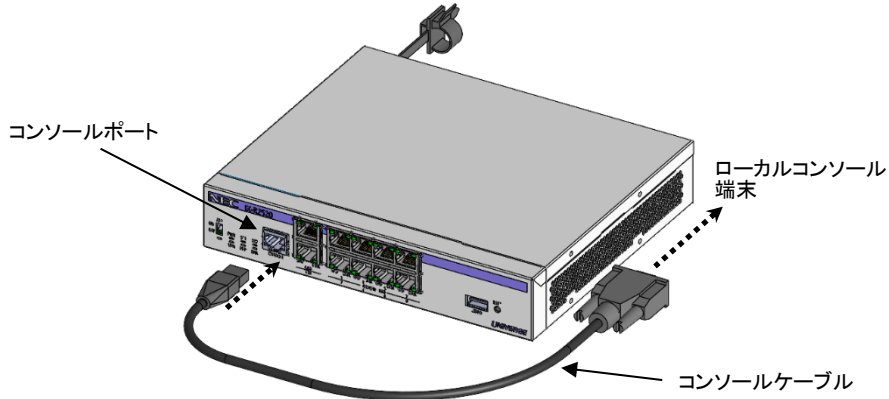


ケーブル抜け防止ベルト(断面図)



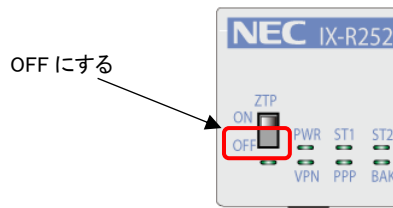
4. コンソールケーブルの接続

本製品添付のコンソールケーブルの RJ45 コネクタを、コンソールポートに接続します。カチッと音がするまで RJ45 コネクタを確実に差し込みます。コンソールケーブルの D-Sub9 ピンコネクタをローカルコンソール端末に接続し、固定ネジを確実に締めてください。



5. ZTPスイッチOFF

コマンドラインまたは Web コンソールから初期設定する場合は、ZTP スイッチを OFF にして、装置の起動モードを ZTP モードから通常モードに切り替えます。



注意 工場出荷時の初期状態では、ZTPスイッチはONに設定されています。

注意 ZTPスイッチの操作は、先の細い棒状のもの(電気を通さない材質のもの)を使用してください。

6. ターミナルソフト起動

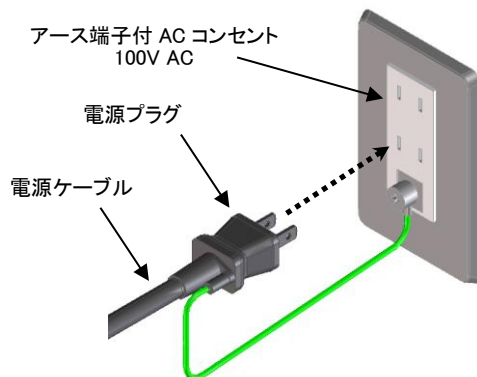
ローカルコンソール端末のターミナルソフトを起動します。

最初にお読みください

GYS-087607-001-00

7. 電源プラグの接続

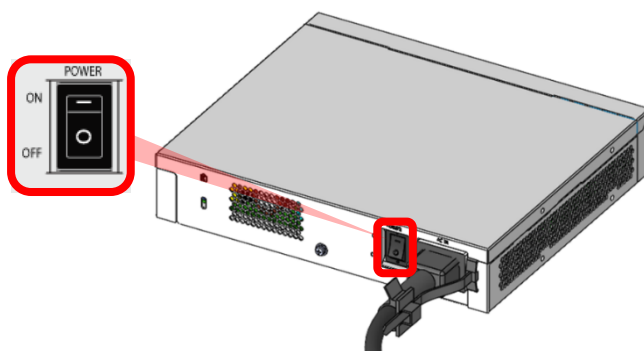
装置の電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源ケーブルの電源プラグを AC コンセントに緩みがないように確実に差し込みます。



注意 100V AC(50/60Hz)のコンセントに接続してください。

8. 電源スイッチON

電源ケーブルが正しく接続されていることを確認し、装置背面の電源スイッチを ON にします。本製品の起動時には、自己診断(POST)が動作します。診断結果が正常(POWER ランプが緑点灯)になることを確認します。異常を検出し POWER ランプが赤点灯した場合は、本製品をお買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。



メモ 起動には約2分かかります。

9. 起動完了を確認

起動完了後、ログイン入力を求めるメッセージ「Router login:」が表示されていることを確認します。下記は、IX-R2520 の例です。機種によって表示内容が異なります。

```
NEC Diagnostic Software
Copyright (c) NEC Corporation 2023-2024. All rights reserved.

DIAG-INFO: Starting System POST(Power On Self Test)

          DRAM TEST 1: Pass
          DRAM TEST 2: Pass
          PLD TEST: Pass
          RTC TEST: Pass
2.5 VOLTAGE STATUS: Pass
3.3 VOLTAGE STATUS: Pass
5.0 VOLTAGE STATUS: Pass
TEMPERATURE STATUS: Pass
          GE0 TEST: Pass
          GE1 TEST: Pass
GE2(SW-HUB)1-8 TEST: Pass
          USB TEST: Pass
SoC: LS1023AE Rev1.1 (0x87920811)

(省略)

Starting kernel ...

Machine model: IX-R2520
earlycon: uart8250 at MMIO 0x0000000021c0500 (options '')
printk: bootconsole [uart8250] enabled
.....
.....

NEC IX-R Series IX-R2520 Software, Version 1.2.6, RELEASE SOFTWARE

Router login:
```

メモ 「Router login:」が表示されていない場合は **Enter** キーを数回押下してください。

10. 初回ログイン

初回ログイン時に使用するユーザー名 : admin、パスワード : admin を入力します。

```
Router login: admin
Password: admin

NEC IX-R Series IX-R2520 Software, Version 1.2.6, RELEASE SOFTWARE
Compiled Wed 06 Mar 2024 01:49:55 PM JST
Copyright (c) NEC Corporation 2023-2024. All rights reserved.

Router(init)#
```

メモ 初回ログイン後は、初期ユーザー登録モード「Router(init)#」となります。

最初にお読みください

GYS-087607-001-00

11. 設定モードの切り替え

必要に応じて設定モードを切り替えます。

工場出荷時の初期状態では、各機種の設定モードは以下に設定されています。

機種	設定モード(工場出荷時)	説明
IX-R2510 IX-R2520 IX-R2610	Webコンソール	Webコンソールとコマンドラインのどちらでも操作できるモードです。
IX-R2530	コマンドライン	コマンドラインから操作するモードです。 工場出荷時はWebコンソールでは操作できません。

メモ 設定モードが「Webコンソール」の場合でも、コマンドラインを使用できます。

設定モードを「コマンドライン」に切り替える場合は、「default-console command-line」と設定します。設定モードを切り替えたときは、設定を有効にするため、装置を再起動してください。

以下の設定例では、設定モードを「コマンドライン」に切り替え、装置を再起動しています。

```
Router(init)# default-console command-line
% You must restart the router for this configuration to take effect.
Router(init)# reload
Notice: The router will be RESTARTED.
Are you sure you want to restart the router? (Yes or [No]): yes

(省略)

Router login: admin
Password: admin

NEC IX-R Series IX-R2520 Software, Version 1.2.6, RELEASE SOFTWARE
Compiled Wed 06 Mar 2024 01:49:55 PM JST
Copyright (c) NEC Corporation 2023-2024. All rights reserved.

Router(init)#
```

12. ログインユーザー設定

任意のユーザーアカウントをアドミニストレーター権限で登録します。

以下の設定例は、ユーザー名 : test-user、パスワード : test-pass、アドミニストレーター権限で設定しています。正常にユーザーアカウントが登録されると、初回ログイン時に使用するユーザー名 : admin、パスワード : admin ではログインできなくなります。

```
Router(init)# username test-user password plain test-pass administrator
% Password strength estimation: score 1(poor).
% User 'test-user' has been added.
Router(init)# exit
```

注意 ユーザー名 : admin、パスワード : adminは設定できません。

注意 最初に登録するユーザーアカウントはアドミニストレーター権限である必要があります。

注意 パスワードは、第三者に推測されにくい文字列を設定してください。

メモ secretを指定して暗号化された文字列でパスワードを設定した場合、正しい暗号化文字列を入力しないとユーザー名は設定されません。この場合、初回ログイン時に使用するユーザー名 : admin、パスワード : adminが有効のままとなります。

メモ パスワード設定した際、設定したパスワードの強度が評価され、その結果が表示されます。

- ・スコア : 4 (非常に強い)
- ・スコア : 3 (強い)
- ・スコア : 2 (普通)
- ・スコア : 1 (弱い)
- ・スコア : 0 (非常に弱い)

13. 再ログイン

exit コマンドでログアウトし、「12 ログインユーザー設定」で設定したユーザー名、パスワードでログインします。

```
Router(init)# exit

NEC IX-R Series IX-R2520 Software, Version 1.2.6, RELEASE SOFTWARE

Router login: test-user
Password: test-pass
Last login: Thu Mar  7 11:32:27 JST 2024 on ttyS0

NEC IX-R Series IX-R2520 Software, Version 1.2.6, RELEASE SOFTWARE
Compiled Wed 06 Mar 2024 01:49:55 PM JST
Copyright (c) NEC Corporation 2023-2024. All rights reserved.

Router#
```

メモ ログイン後は、EXECモード「Router#」となります。

メモ 実際の画面では、入力したパスワードは画面上に表示されません。

最初にお読みください

GYS-087607-001-00

Web コンソールによる初期設定方法

IX-R シリーズは、Web コンソールを使用して設定することができます※。Web コンソールは、設定モードが「Web コンソール」に設定されているときに使用可能です。

工場出荷時の初期状態では、設定モードが「Web コンソール」に設定されている機種と、「コマンドライン」に設定されている機種があります。「コマンドライン」に設定されている機種で Web コンソールを使用するには、設定モードを「Web コンソール」に切り替える必要があります。設定モードの切り替えは、コマンドラインから default-console コマンド(設定値:web)を実行して行います。

機種ごとの工場出荷時の設定モードおよび設定モードの切り替え方法については、「コマンドラインによる初期設定方法」をご参照ください。

※Web コンソールから実行できる設定は、一部の機能に限られます。設定できない機能は、コマンドラインから設定してください。

注意 設定モードを「Webコンソール」に設定し、かつHTTPで装置にアクセスする場合、通信が暗号化されないため、盗聴などのセキュリティ上のリスクが生じます。HTTPSでのアクセスを推奨します。

注意 設定モードを「Webコンソール」に設定した場合、TCPの80番ポートおよびTCPの443番ポートが開放されるため、DoS攻撃などのセキュリティ上のリスクが生じます。

注意 Windows11、Microsoft Edgeの手順を示しています。

メモ Webコンソールを使用しない場合は、「Webコンソールによる初期設定方法」は必要ありません。

1. アース線の接続

本製品添付の電源ケーブルのアース線を AC コンセントのアース端子に確実に接続します。接続する際はアース線についている保護キャップを外してください。

メモ 「コマンドラインによる初期設定方法」の「1.アース線の接続」をご参照ください。

2. 電源コネクタの接続

本製品添付の電源ケーブルの電源コネクタを、装置背面の AC インレットに確実に差し込み接続します。

注意 電源ケーブルを接続したり取り外したりするときは、必ず電源コネクタを持って行ってください。

3. ケーブル抜け防止ベルトの取り付け

電源コネクタが装置本体から外れないように固定ベルトで固定します。

メモ 「コマンドラインによる初期設定方法」の「3.ケーブル抜け防止ベルトの取り付け」をご参照ください。

4. LAN側ポートの接続

本装置の LAN 側ポートとパソコンの LAN ポートを、本製品添付の LAN ケーブルを使って接続します。LAN 側ポートは、以下のポートを使用します。

- ・IX-R2520/IX-R2530 : GE2
- ・IX-R2510/IX-R2610 : GE1

注意 本装置添付のLANケーブルを使用しない場合、ストレート結線またはクロス結線のUTPケーブル(シールドなしツイストペアケーブル)またはSTPケーブル(シールド付きツイストペアケーブル)を使用してください。

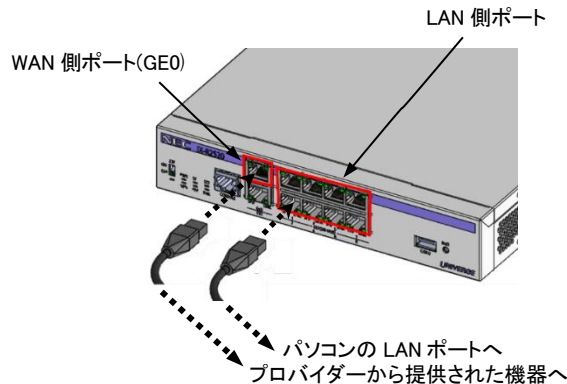
メモ 本装置は、オートネゴシエーションで動作時にストレート結線/クロス結線を自動認識します。

5. WAN側ポートの接続

必要に応じて、本装置の WAN 側ポートとプロバイダーから提供された機器(ONU/HGW など)を接続します。

本書では、WAN 側ポートとして、以下のポートを使用します。別のポートを WAN 側ポートとして使用することも可能です。

- ・IX-R2510/IX-R2520/IX-R2530/IX-R2610 : GE0



注意 ストレート結線またはクロス結線のUTPケーブル(シールドなしツイストペアケーブル)またはSTPケーブル(シールド付きツイストペアケーブル)を使用してください。

メモ モバイル接続の場合は、LANケーブルの接続ではなく、USBデータ通信端末またはSIMカードを取り付けます。SIMカードによるモバイル接続はIX-R2610のみ対応しています。

6. 電源プラグの接続

装置の電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源ケーブルの電源プラグを AC コンセントに緩みがないように確実に差し込みます。

メモ 「コマンドラインによる初期設定方法」の「7.電源プラグの接続」をご参照ください。

7. ZTPスイッチOFF

コマンドラインまたは Web コンソールから初期設定する場合は、ZTP スwitchを OFF にして、装置の起動モードを ZTP モードから通常モードに切り替えます。

メモ 「コマンドラインによる初期設定方法」の「5.ZTPスイッチOFF」をご参照ください。

最初にお読みください

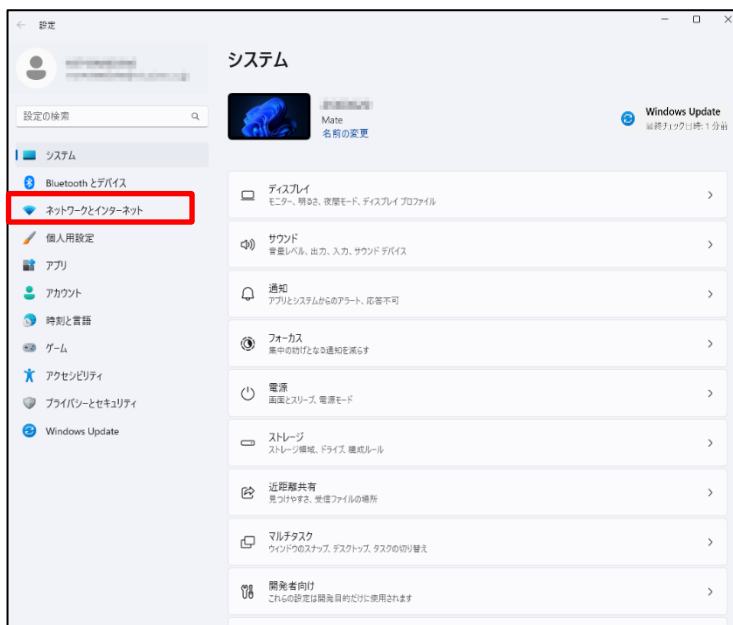
GYS-087607-001-00

8. ネットワークの設定

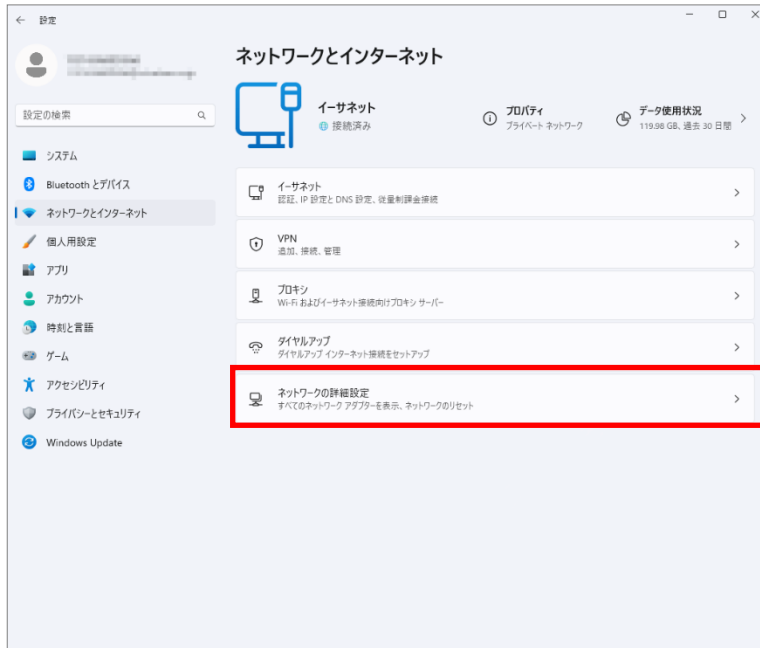
- ① パソコンの画面下にある[Windowsのスタート]メニューをクリックし、メニューの[設定]をクリックします。



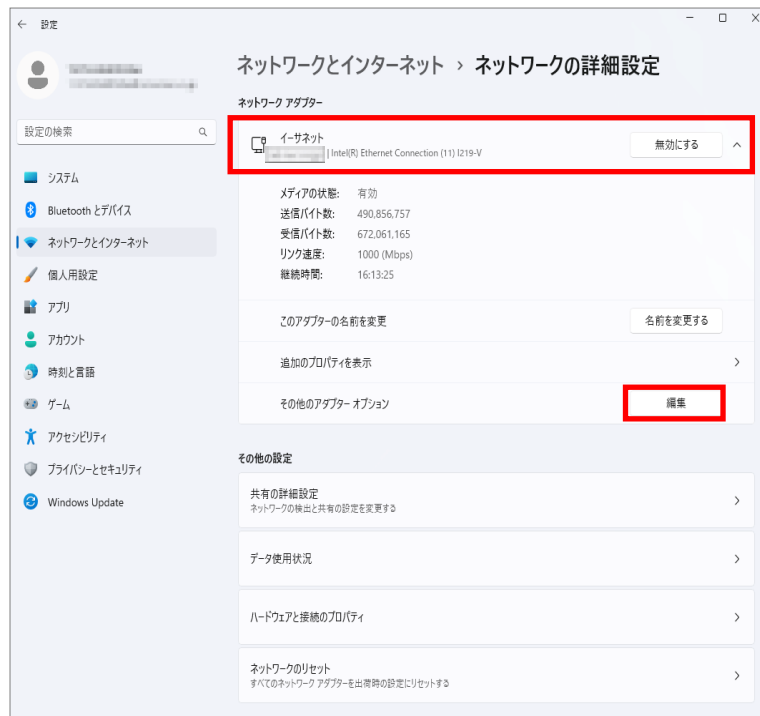
- ② [ネットワークとインターネット]をクリックします。



- ③ [ネットワークの詳細設定]をクリックします。



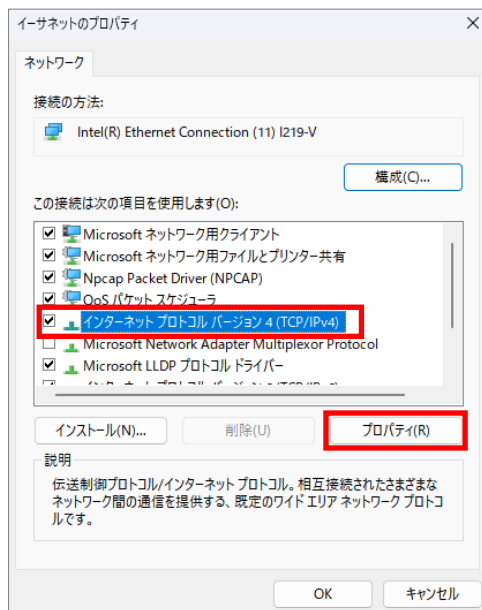
- ④ [ネットワークアダプター]の[イーサネット]をクリックし、[編集]を選択します。



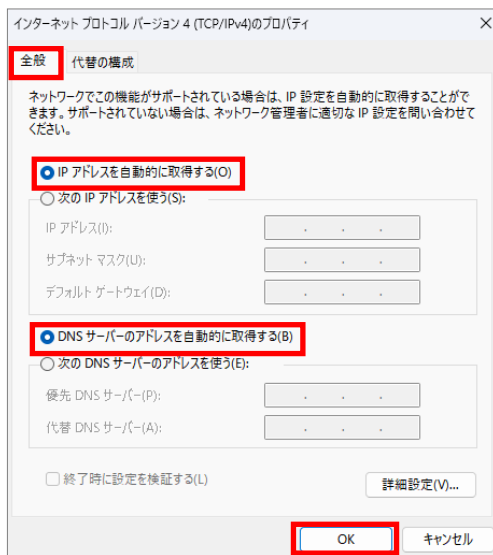
最初にお読みください

GYS-087607-001-00

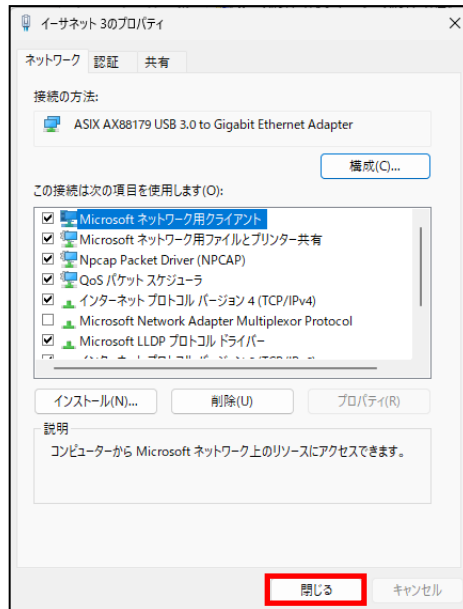
- ⑤ 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択します。
- ⑥ [プロパティ(R)]をクリックします。



- ⑦ [全般]タブをクリックします。
- ⑧ [IPアドレスを自動的に取得する(O)]のラジオボタンをチェックします。
- ⑨ [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)]のラジオボタンをチェックします。
- ⑩ [OK]をクリックして、[インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ]画面を閉じます。



- ⑪ [閉じる]をクリックして、「イーサネットのプロパティ」の画面を閉じます。

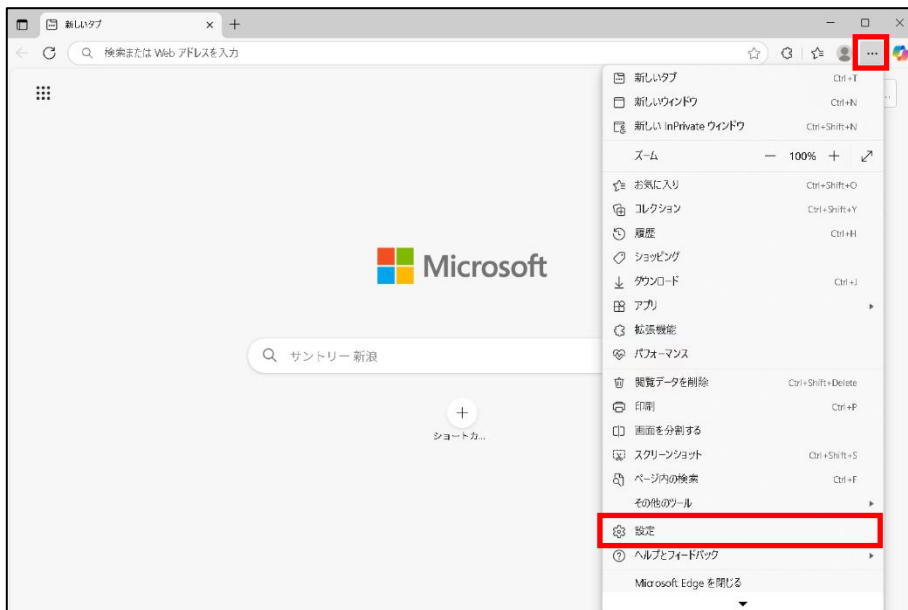


最初にお読みください

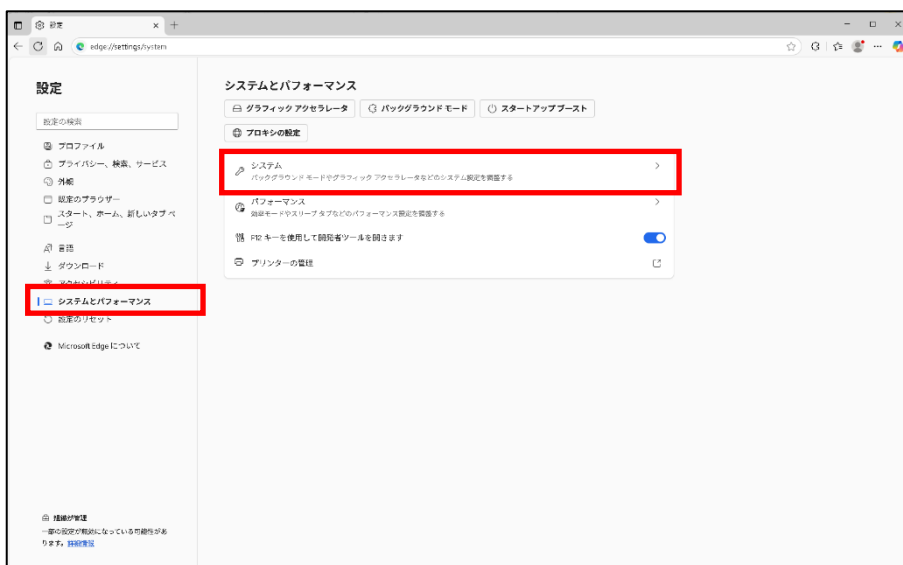
GYS-087607-001-00

9. Webブラウザの設定

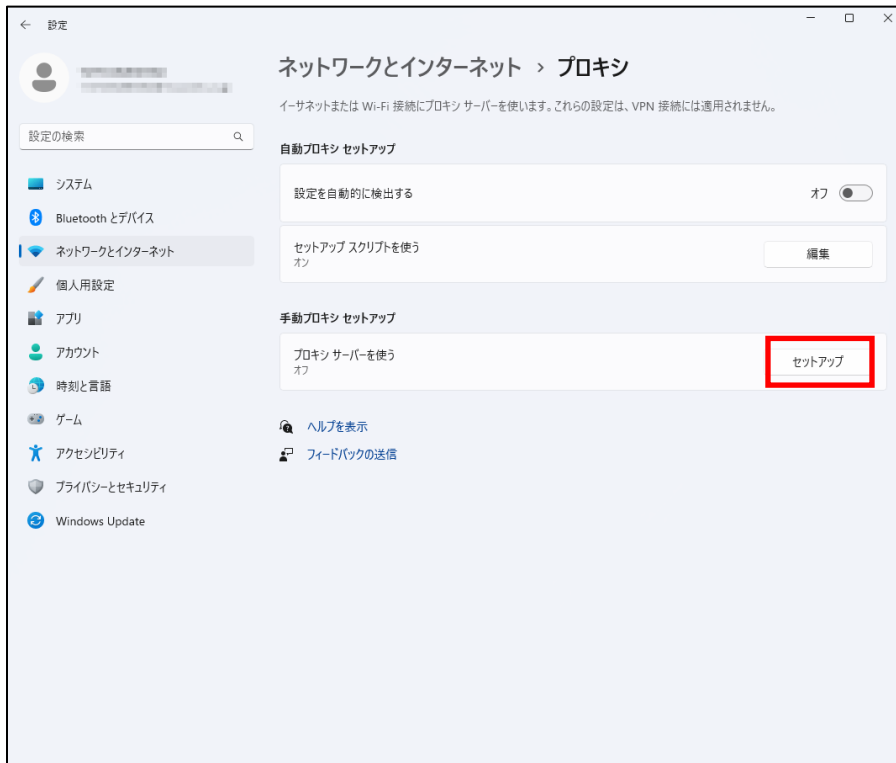
- ① パソコンで、Web ブラウザを起動します。下記は、Microsoft Edge での表示例です。
- ② Web ブラウザのメニュー[…]をクリックし、[設定]をクリックします。



- ③ 設定メニューの[システムとパフォーマンス]をクリックし、[システム]をクリックします。



- ④ [プロキシセットアップを開く]をクリックします。



- ⑤ [手動プロキシ セットアップ]の[セットアップ]をクリックしてください。



最初にお読みください

GYS-087607-001-00

- ⑥ [プロキシ サーバーを使う]を[オフ]にする、または[ローカル(イントラネット)のアドレスにはプロキシサーバーを使わない]にチェックして、[保存]をクリックします。



注意 本製品はCookieを使用しています。「すべてのCookieをブロック」または「高」にすると、本製品で使用するCookieがブロックされ、設定できません。



10. 電源スイッチON

電源スイッチ ON については、「コマンドラインによる初期設定方法」をご参照ください。

11. Webコンソールのトップページ

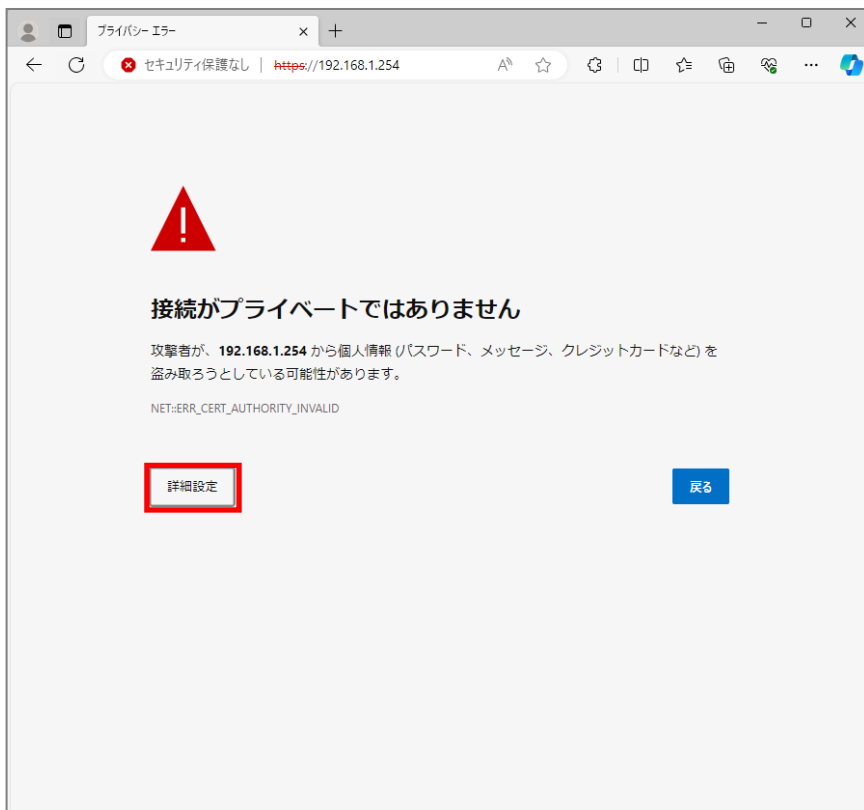
- ① ブラウザのアドレスバーに半角英数字で「https://192.168.1.254/」と入力し、[Enter]キーを押します。

メモ ブラウザのアドレスバーに半角英数字で「http://192.168.1.254/」と入力し、[Enter]キーを押しても動作します。ただし、HTTPでは通信が暗号化されずセキュリティ強度が低いため、HTTPSでの利用を推奨します。



- ② 「接続がプライベートではありません」と表示されます。[詳細設定]をクリックします。

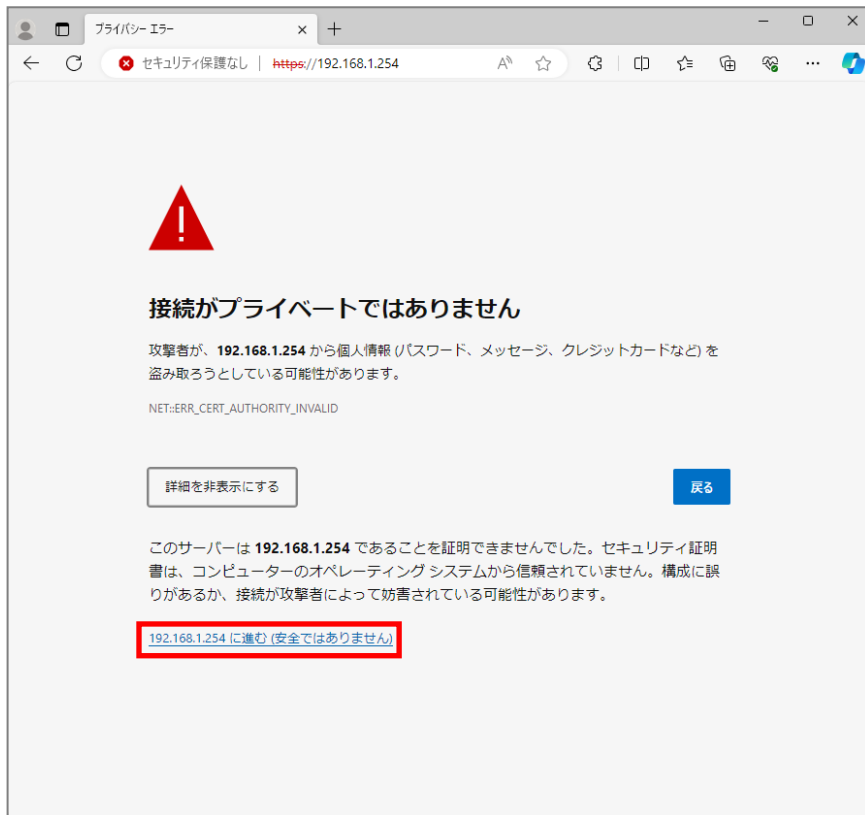
メモ 警告メッセージ画面が表示されない場合はログインをクリックしてください。



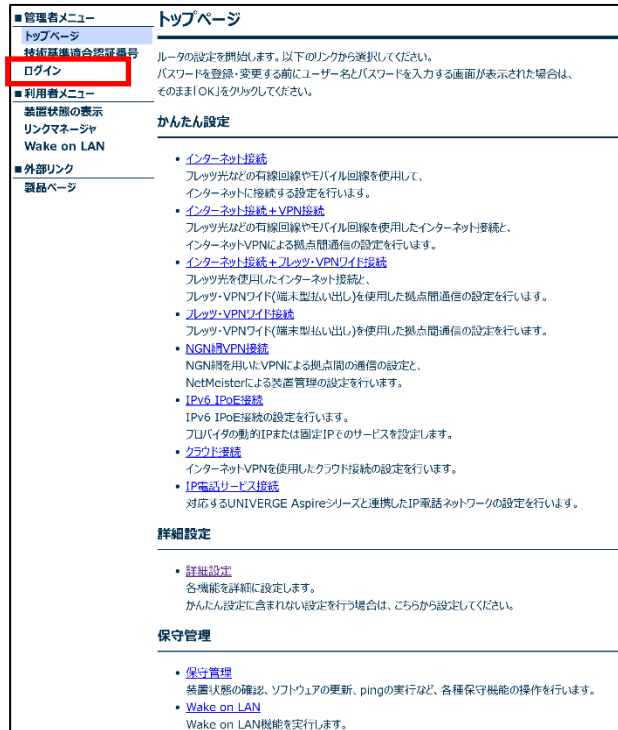
最初にお読みください

GYS-087607-001-00

- ③ [192.168.1.254 に進む (安全ではありません)]をクリックします。



- ④ Webコンソールのトップページが表示されることを確認します。



- ⑤ トップページメニューエリアから[ログイン]をクリックします。
- ⑥ ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。何も入力せず、そのまま[サインイン]ボタンをクリックします。

注意 ダイジェスト認証を利用している場合に再起動すると、ユーザー名とパスワードを入力するポップアップ画面が自動で閉じてしまい、ロック中を示す画面が表示されることがあります。この場合は、しばらく待って再度ログインを実行してください。

メモ パスワードは、かんたん設定や詳細設定から変更できます。

The screenshot shows a login dialog box. At the top, it says 'このサイトにアクセスするにはサインインしてください' (Please sign in to access this site) and 'https://192.168.1.254 では認証が必要となります' (Authentication is required on https://192.168.1.254). Below this are two input fields: 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password), both of which are highlighted with red boxes. At the bottom, there are two buttons: 'サインイン' (Sign In) in blue and 'キャンセル' (Cancel) in grey.

最初にお読みください

GYS-087607-001-00

- ⑦ パスワードの設定画面が表示されますので、ログインパスワード、利用者ユーザーと認証の有無を設定し、反映ボタンをクリックします。

パスワードの設定		
管理者パスワードの設定		
設定変更を行うためのパスワード設定を行います。		
	現在の設定	設定の変更
ユーザー名	admin	変更できません
パスワード	*****	<input checked="" type="radio"/> パスワードを変更しない <input type="radio"/> パスワードを変更する
利用者パスワードの設定		
利用者メニューのためのパスワード設定を行います。 利用者ユーザーを設定しない場合は、管理者ユーザーでの認証となります。		
	現在の設定	設定の変更
利用者ユーザー	設定なし	<input checked="" type="radio"/> 利用者ユーザーを設定しない <input type="radio"/> 利用者ユーザーを設定する
画面表示認証の設定		
『装置状態の表示』に認証が必要な設定を行います。		
	現在の設定	設定の変更
認証の有無	不要	<input checked="" type="radio"/> 『装置状態の表示』は認証が不要 <input type="radio"/> 『装置状態の表示』に認証が必要
<input type="button" value="反映"/>		

注意 Webコンソールからユーザー名の設定変更はできません。

注意 パスワード : adminは設定できません。

- ⑧ 「管理者パスワードを変更しました。」のメッセージを確認し、[トップページ]をクリックします。

管理者パスワードを変更しました
管理者パスワードを変更しました。 [トップページ]から再ログインしてください。
<input type="button" value="トップページ"/>

- ⑨ ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[サインイン]ボタンをクリックします。

このサイトにアクセスするにはサインインしてください	
https://192.168.1.254 では認証が必要となります	
ユーザー名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
<input type="button" value="サインイン"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

⑩ Webコンソールのトップページが表示されることを確認します。

<ul style="list-style-type: none"> ■ 管理者メニュー <ul style="list-style-type: none"> トップページ 設定の保存 技術基準適合認証番号 ログアウト ■ かんたん設定 <ul style="list-style-type: none"> かんたん設定 詳細設定 詳細設定 ■ 端末管理 <ul style="list-style-type: none"> 端末管理 ■ 保守管理 <ul style="list-style-type: none"> 装置状態の表示 装置ログの取得 設定データの管理 設定の初期化 ソフトウェアの更新 pingの実行 任意コマンドの実行 IP電話サービス保守 URLオフロード リンクマネージャ Wake on LAN 再起動 ■ 外部リンク <ul style="list-style-type: none"> 製品ページ 	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>!!注意!! 設定が変更されています。 再起動した場合、保存していない設定は元の状態に戻ります。 設定完了後は必ず設定の保存を行ってください。</p> </div> <h3>トップページ</h3> <hr/> <p>ルータの設定を開始します。以下のリンクから選択してください。 パスワードを登録・変更する前にユーザー名とパスワードを入力する画面が表示された場合は、そのまま「OK」をクリックしてください。</p> <h3>かんたん設定</h3> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ● インターネット接続 フレッツ光などの有線回線やモバイル回線を使用して、インターネットに接続する設定を行います。 ● インターネット接続 + VPN接続 フレッツ光などの有線回線やモバイル回線を使用したインターネット接続と、インターネットVPNによる拠点間通信の設定を行います。 ● インターネット接続 + フレッツ・VPNワイド接続 フレッツ光を使用したインターネット接続と、フレッツ・VPNワイド(端末型払い出し)を使用した拠点間通信の設定を行います。 ● フレッツ・VPNワイド接続 フレッツ・VPNワイド(端末型払い出し)を使用した拠点間通信の設定を行います。 ● NGN網VPN接続 NGN網を用いたVPNによる拠点間の通信の設定と、NetMeisterによる装置管理の設定を行います。 ● IPv6 IPoE接続 IPv6 IPoE接続の設定を行います。 プロバイダの動的IPまたは固定IPでのサービスを設定します。 ● クラウド接続 インターネットVPNを使用したクラウド接続の設定を行います。 ● IP電話サービス接続 対応するUNIVERGE Aspireシリーズと連携したIP電話ネットワークの設定を行います。 <h3>詳細設定</h3> <hr/> <p>インタフェースやサーバーのアドレスを指定したり、フィルタやQoS、VPN等、かんたん設定に含まれない詳細な設定を行う場合はこちらから設定してください。</p> <h3>端末管理</h3> <hr/> <p>本装置に接続されている端末を管理します。 リンクマネージャ機能を設定します</p> <h3>保守管理</h3> <hr/> <p>装置状態の確認、ソフトウェアの更新、pingの実行など、各種保守機能の操作を行います。 URLオフロード機能による特定宛先のルーティング制御、リンクマネージャ機能による端末の保守管理などが可能です。 任意のコマンドを直接実行したい場合は任意コマンドの実行から操作してください。</p>
--	---

最初にお読みください

GYS-087607-001-00

ソフトウェア使用許諾契約書

日本電気株式会社(以下「NEC」といいます)は、NECのUNIVERGE IX-Rシリーズ製品(以下「本製品」といいます)に搭載しているソフトウェア(以下「本ソフトウェア」といいます)および関連ドキュメント(以下「本ドキュメント」といいます)(本ソフトウェアと本ドキュメントを総称して以下「使用許諾物」といいます)を使用する権利をソフトウェア使用許諾契約書(以下「本契約」といいます)に基づきお客様に許諾し、お客様は本契約にご同意いただくものといたしますので、お客様は本製品をご使用になる前に、本契約書をお読みください。お客様が本製品の使用を開始された場合には、本契約にご同意いただいたものといたします。お客様が本契約にご同意いただけない場合には、直ちに本製品の使用をお控えいただき、お支払を証明するものと一緒と同梱の全ての提供品を速やかにお買い上げいただいた販売店にご返却ください。この場合、お支払済みの代金をお返しいたします。

1. 使用権

(1) NECは、本ソフトウェアを本ドキュメントに従って、本製品においてのみご使用になる限定的で非独占的且つ譲渡不能な権利をお客様に許諾します。

(2) 上記の使用権には、以下のことを実施する権利は含まれておりません。

(i) 使用許諾物の全体もしくは一部の複製、改変、翻訳、引用または二次的著作物の作成を行うこと。(ii) 本製品および本ドキュメントの全体または一部を、本条第4項に定める場合を除き、販売、賃貸、貸与、頒布、再使用許諾またはその他の方法で提供すること。(iii) 本ソフトウェアの全体もしくは一部を不当な目的でリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行うことまたはその他の方法で使用許諾物の全体もしくは一部のソースコードを得ようと試みることを。(iv) 使用許諾物に記載されているまたは埋め込まれている著作権表示、商標表示、またはその他の財産権表示を消し去る、改変する、隠すまたは判読し難くすること。(v) 本ソフトウェアの全部または一部を本製品以外で使用すること。(vi) 本ソフトウェアの全体または一部を本製品と分離して提供すること。(vii) お客様の商用ソフトウェアアプリケーションを開発するために本ソフトウェアを使用すること。(viii) 生命維持システム、体内埋込機器、原子力施設や原子力システム、またはその故障が死亡もしくは破局的な財物損害を招くこともあり得るその他の用途において使用許諾物を使用すること。(ix) 第三者に上記のいずれかを実施させまたは第三者に上記のいずれかの実施を許すこと。

(3) NECは、事前の書面によるお客様への通知により、お客様による本契約条件の遵守状況を確認する目的で、使用許諾物の使用および利用状況を監査する権利を有するものとします。ただし、当該監査は、お客様の業務時間中においてお客様の業務の妨げにならない範囲で行われるものとします。

(4) お客様は、以下の全ての条件を満たした場合に限り、本契約に基づくお客様の権利を譲渡することができるものとします。

(i) 譲受人が本契約の全条件に拘束されることに同意すること。(ii) お客様が全ての使用許諾物を当該譲受人に本製品とともに譲渡し、以後これらを一切保持しないこと。

2. 無保証

(1) NECはお客様に対し使用許諾物に係る一切の保証を致しません。

(2) NECは、使用許諾物のアップデート、機能追加、変更またはバグ修正(総称して以下「アップデート」といいます)をした場合は、当該アップデートを行ったプログラムおよび当該アップデートのためのプログラム(以下NECが作成したアップデートプログラムか否かを問わず「アップデートプログラム」といいます)または当該アップデートに関する情報をお客様に提供するものとします。ただし、当該アップデートプログラムまたは当該情報の提供の必要性、提供時期、提供方法等についてはNECの判断に基づき決定するものとします。お客様に提供されたアップデートプログラムは使用許諾物の一部を構成するものとします。

3. 知的財産権の帰属

本契約のいかなる規定も使用許諾物および一切のアップデートプログラムに関する無体財産権をお客様に移転させるものではなく、使用許諾物に関する全ての権利はNECまたはNECへの供給者に帰属します。

4. 契約期間および契約解除

(1) お客様は、契約解除日の30日以上前にNECに対する書面による通知により本契約を解除することができます。

(2) NECは、お客様が本契約のいずれかの規定を遵守しなかった場合、いつでも本契約を解除することができます。

(3) 本契約の解除後、お客様はいかなる目的のためにも本製品および本ドキュメントをご使用になりません。第1条第2項、第1条第3項、第2条第3条、第5条、第6条、第7条、および第8条は、本契約が解除された後にも効力が存続するものとします。

5. 輸出

お客様は、日本政府、米国政府、および関連する外国政府の必要な許可を得ることなしに本製品および本ドキュメントの全体または一部を直接または間接的に輸出してはなりません。また、外国の規制等には準拠していないため、日本国外で使用することはできません。

6. 責任の限定

NECまたはNECの販売店は、本契約から生じる、使用許諾物の使用もしくは使用不能から生じる代替物品もしくは代替サービスの調達コスト、逸失利益、間接損害、特別損害、派生的損害、付随的損害または懲罰的損害賠償金(損害発生につきNECが予測すべきであった場合を含みます)について、いかなる責任も負わないものとします。また、NECまたはNECの販売店が損害賠償責任を負う場合には、その法律上の構成の如何を問わず、お客様が支払った本製品の対価のうち使用許諾物の代金相当額をもってその上限とします。ただし、お客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合、本項前段および中段の規定は適用せず、NECまたはNECの販売店に軽過失が存在するときに限り、NECまたはNECの販売店が負担する損害賠償金は、お客様が支払った本製品の対価のうち使用許諾物の代金相当額をもってその上限とします。

7. 第三者ソフトウェア

本ソフトウェアには第三者から許諾されたソフトウェアコンポーネントが含まれます。これらのソフトウェアコンポーネントには本契約の規定は適用されず、それぞれの使用許諾条件が適用されるものとします。これらのソフトウェアおよびその使用条件の詳細は、本製品にログインし、「show copyright」コマンドでご確認ください。

8. 一般規定

(1) 本契約は、日本国の法律に準拠し、同国の法律に従って解釈されます。

(2) 本契約に関わる一切の紛争の解決については、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所として解決するものとします。

(3) お客様は、第1条第4項において明示的に定める以外にNECの書面による事前の同意なしに本契約または本契約上の権利もしくは義務を、任意、法律の運用、その他の態様にかかわらず、承継、譲渡もしくは委任してはなりません。

(4) 本契約は、本契約の対象事項に関するNECとお客様との間の完全な合意を規定するものであり、従前の一切の了解、合意、意図の表明または了解覚書に代わるものとします。

(5) The Software is a "commercial item" as that term is defined in 48 C.F.R. 2.101, consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation" as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, NEC provides the Software to U.S. Government End Users only pursuant to the terms and conditions therein.

最新のソフトウェア使用許諾書は、下記のWebサイトからお読みください。

UNIVERGE IX-R/IX-Vシリーズ > 利用規約

<https://jpn.nec.com/univerge/ix-nrv/Manual/index.html#lic>

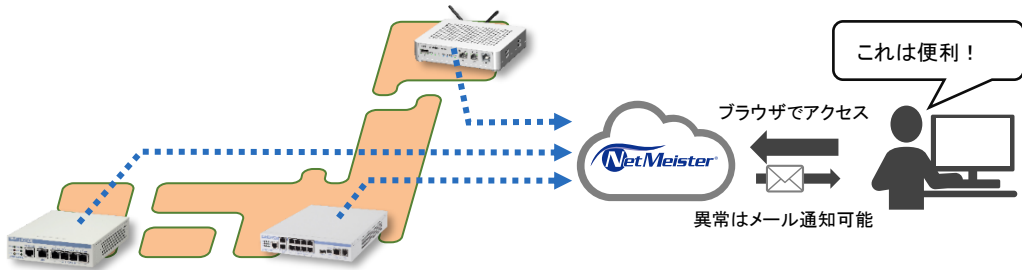
NetMeister とは

NetMeister は、顧客単位・拠点単位でネットワーク機器の管理が可能なクラウド型統合管理サービスです。



無料 NetMeister は、基本「無料」でご利用いただけます。

便利 遠隔で拠点に設置された機器の状態が把握でき運用管理を効率的に行えます。



多彩な管理画面で体系的な管理を実現。クラウド上で状況確認ができ、管理者の負担を大幅に軽減します。



ネットワーク全体の正常・異常の状況確認と最新のアラーム一覧が確認できます。



地図データ©2026 Google, TMap Mobility
拠点に設置された NetMeister 対応機器一覧、地図による拠点位置の確認ができます。また拠点ごとにメモを残すこともできます。



装置毎にファームウェアバージョンや IP アドレスの確認、コンフィグファイルのダウンロード、ファームウェア更新などのアクションが可能。

リモート保守



異常が発生した際のメール通知やネットワーク機器の状況確認、機器の設定変更やファームウェアのバージョンアップなどリモート保守に必要な機能を搭載。

ネットワーク構築に利用可能なサービス



NetMeister に接続した IX・WA シリーズではダイナミック DNS が利用可能(※)さらに Microsoft 365、Zoom、WebEX などのローカルブレイクアウトを実現する URL オフロードリストの管理機能も標準装備。

※IPv6 DDNS の利用には、NetMeister Prime ライセンスが必要です。

装置管理



顧客ごとにグループを作成しネットワーク機器の管理ができる上に、顧客の拠点ごとの住所も含め一括管理が可能。権限を付与することで、グループを保守員間で共有することもできます。

見える化・資産管理



対象の UTM 機器の情報に基づいて、UTM 脅威レポートの自動作成やセキュリティログの保存・検索可能な脅威分析機能を搭載。PC などネットワーク端末の資産管理にも利用できるデバイスリスト機能も搭載。

<主な NetMeister 対応製品>



NetMeister でご利用可能な機器やそのバージョンなどの詳細情報はホームページにてご確認ください。

最初にお読みください

GYS-087607-001-00

NetMeister Prime(有償サービス)について

オプションの有償ライセンスをご購入いただくことで、NetMeister 基本機能に加えて、有償機能(NetMeister Prime)の利用が可能になります。

NetMeister Prime 導入のメリット

ネットワーク機器の多拠点導入・日々の運用管理の効率化はもちろん、端末管理や SD-WAN・VPN の構築運用に貢献する機能を提供します。さらに無線 LAN の運用における属人性の排除も可能です。

設計・構築	最大 2,000 拠点※1 (無償版:50 拠点)	ゼロタッチ プロビジョニング	DDNS (NGN 閉域にも対応) ※1	無線アクセスポイント のみの環境で NetMeister 利用※1
	SD-WAN 機能① ローカルブレイク アウト	SD-WAN 機能② アプリケーション 帯域制御※1	ダイナミック VPN 設定ウィザード	NGN 閉域のみの環境で NetMeister 利用※1
運用	NEC 製 ネットワーク機器 一元管理	他社機器も マルチベンダー管理 & リモートアクセス※1	コンフィグ 自動バックアップ※1	拠点単位で一括設定※1
障害対応	装置の 状態・情報確認	設定変更	無線 LAN トラブルシューティング ※1	トラフィック・CPU ・メモリ ・温度グラフ表示 最大 90 日※1 (無償版:最大 3 時間)

※1 NetMeister Prime ライセンス適用で機能拡張され利用可能になる機能です。

2026 年 3 月現在

ライセンス種別

・期間型ライセンス(1 年/5 年)

有償機能を一定期間、利用可能とするライセンスです。(1 台~100 台までラインナップあり)

NEC 営業経由にて対象装置台数分の注文後、ライセンスシートが届きます。手動更新のため、有効期限満了時に再度ライセンスを購入して NetMeister に投入していただく必要があります。

・サブスクリプション型ライセンス(1 カ月)

有償機能を 1 台/1 カ月単位で利用可能とするライセンスです。

弊社が運営する EC サイト(<https://market.nw-meister.jp/>)から注文後、メールでライセンスキーを通知します。毎月の定期的な自動注文により、有効期限が自動的に延長されます。(毎月 1 日に自動注文処理が発生)

NetMeister に関する情報、お問い合わせは、下記 Web サイトをご利用ください。

<https://www.necplatforms.co.jp/product/netmeister/>



最初にお読みください

GYS-087607-001-00

最初にお読みください

GYS-087607-001-00

IX-R シリーズ スタートアップガイド
GYS-087607-001-00

© NEC Corporation 2026
2026 年 3 月 第 6 版
日本電気株式会社
(禁無断複製)



GYS-087607-001-00